

報道資料

平成30年4月2日

大崎クールジェン株式会社

「大崎クールジェンプロジェクト」 CO₂分離回収設備建設工事の着工について

当社は、国立研究開発法人 新エネルギー・産業技術総合開発機構（NEDO）の助成事業として、石炭ガス化複合発電（IGCC^{※1}）とCO₂分離・回収を組み合わせた実証試験を行い、革新的な低炭素石炭火力発電の実現を目指す「大崎クールジェンプロジェクト」を実施しています。

「大崎クールジェンプロジェクト」は、「酸素吹IGCC実証」（第1段階）、「CO₂分離・回収型IGCC実証」（第2段階）、「CO₂分離・回収型IGFC^{※2}実証」（第3段階）から構成されます。

当社は、平成28年4月から第2段階の「CO₂分離・回収型IGCC実証事業（以下、「本事業」）」に着手し、これまで設計等の事前準備を進めてきましたが、本日、主要設備であるCO₂分離回収設備の建設工事を着工しました。

本事業では、現在 実証試験中の第1段階の設備にCO₂分離回収設備を付設し、CO₂分離・回収型の酸素吹IGCC発電システムとして、その性能、運用性、信頼性及び経済性に係る実証を平成31年度から行う予定です。

本事業で確立を目指すCO₂分離・回収型のIGCC発電システムは、本事業とは別に開発が進められているCO₂輸送・貯留技術と組み合わせることで、将来的に石炭火力発電により排出されるCO₂の量を大幅に削減することが可能となります。

なお、第1段階の「酸素吹IGCC実証」は、平成29年3月28日より実証試験を開始し、平成30年度まで基本性能、多炭種適合性、設備信頼性、経済性等について検証することとしており、予定どおり進捗しています。

今後、安全確保と環境保全を最優先に確実に建設工事を進めるとともに、「大崎クールジェンプロジェクト」の目標達成に向け着実に事業を進めてまいります。

※1 石炭ガス化複合発電（Integrated Coal Gasification Combined Cycle）

※2 石炭ガス化燃料電池複合発電（Integrated Coal Gasification Fuel Cell Combined Cycle）

以 上

【お問い合わせ先】

大崎クールジェン株式会社 総務企画部 総務G TEL：0846-67-5250

《実証試験設備完成予想図》



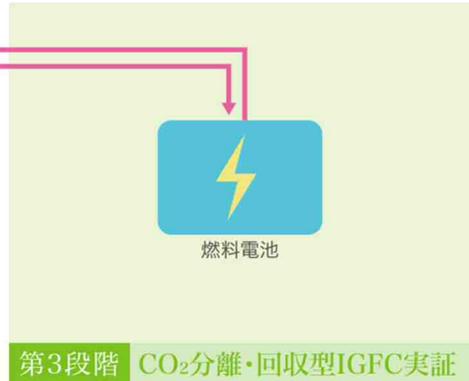
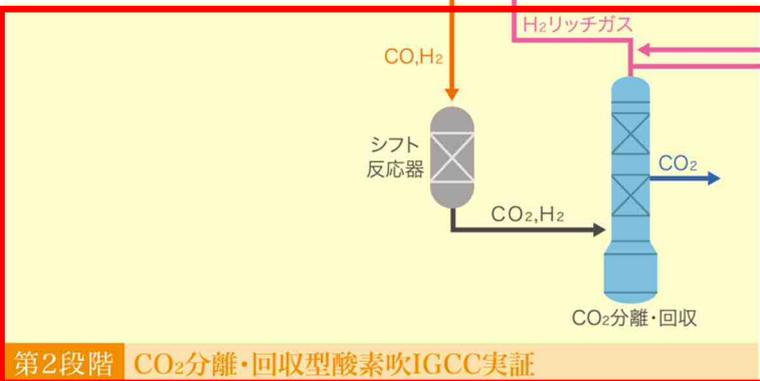
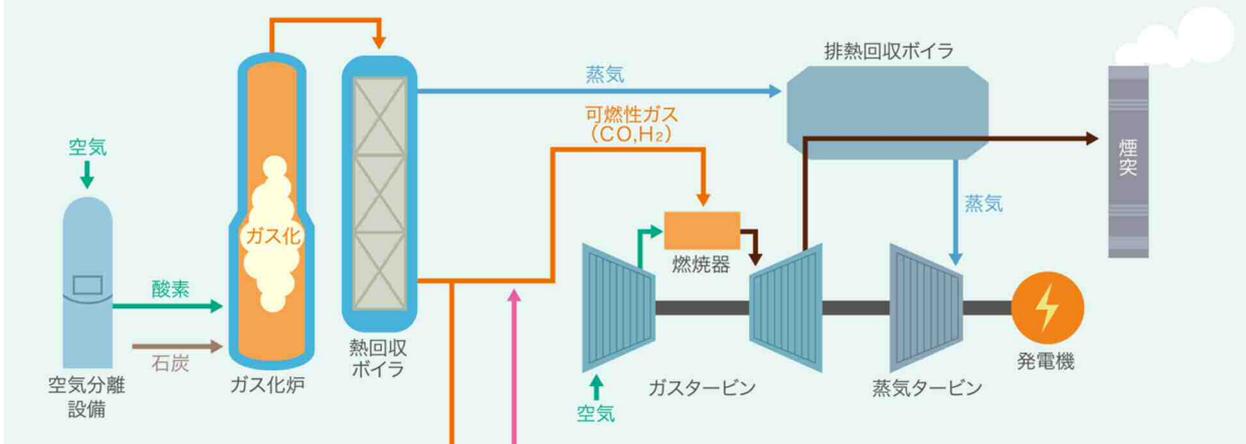
※本実証事業は、中国電力株式会社 大崎発電所構内で実施しています。

《実証試験 主要スケジュール》

年度	平成24年度 (2012年度)	平成25年度 (2013年度)	平成26年度 (2014年度)	平成27年度 (2015年度)	平成28年度 (2016年度)	平成29年度 (2017年度)	平成30年度 (2018年度)	平成31年度 (2019年度)	平成32年度 (2020年度)	平成33年度 (2021年度)
第1段階 酸素吹IGCC 実証	詳細設計・建設					実証試験				
						△平成29年3月 実証試験開始				
第2段階 CO ₂ 分離・回収型 IGCC実証					詳細設計・建設			実証試験		
第3段階 CO ₂ 分離・回収型 IGFC実証							詳細設計・建設		実証試験	

《実証試験システム概要》

第1段階 酸素吹IGCC実証



《CO₂分離回収設備 3Dイメージ》

